

平成28年度第3回 稲沢市地域公共交通会議 会議録

【日 時】平成29年1月27日（金）

午後1時25分から午後2時45分まで

【場 所】稲沢市役所 3階 議員総会室

【出席委員数】15名

【傍聴者数】2名

【議事次第】

1 あいさつ

嶋田会長

2 議 事

協議事項1 『稲沢市コミュニティバス運行事業計画』変更案について

3 その他

- ・ 次回の稲沢市地域公共交通会議について

【議事内容】

2 議 事

協議事項1 『稲沢市コミュニティバス運行事業計画』変更案について

- 資料番号1・2に基づき、『稲沢市コミュニティバス運行事業計画』変更案について説明し、委員の合意を得て、協議が整った。

【停留所「国分団地西（仮称）」の設置について】

- ・ 平成26年11月の『稲沢市コミュニティバス運行事業計画（以下計画）』変更以降、稲沢市と共同運行を行っている「稲沢中央線 アピタ稲沢店系統」や名鉄バス株式会社の単独路線である「矢合系統」の利用者より、国分団地の西側への停留所設置の要望が寄せられていたため、今回の『計画』変更案に併せて名鉄バス株式会社として停留所の新設を提案させていただくものである。

【名鉄バス株式会社】

【稲沢中央線の時刻表の改正について】

- ・ 平成26年11月に運行路線・時刻表の改正を行い、約2年が経過したが、国府宮駅からJR稲沢駅西口間の利用が非常に低調である。そのため、今後も継続して稲沢中央線を運行するため、平日時刻表については、名鉄バス株式会社単独路線である「矢合系統」の当該区間の利用者が低調な一部の時間帯の運行を削減したいと考えている。また、土日休日の時刻表においても、平日時刻表と同様に当該区間の利用者の極めて少ない一部の時間帯の運行を削減し、バス運行の空白が数時間も及ばないように、稲沢市から受託している時刻表の付け替えにより標準化を図った時刻表で、今後も運行を実施していきたいと考えている。

【名鉄バス株式会社】

【主な意見】

- ・ 停留所「国分団地西」（東側）の設置に関して、当該道路はアピタ稲沢店やヨシヅヤ新稲沢店へのアクセス道路として慢性的に混雑している。そのような現状の中で停留所を新設し、中型バスやワゴンタイプ車両を停車させることによって交通事故の発生などが懸念されないか。
 - 自動車を利用する立場に立てば、バスの停車は支障になる事も考えられますが、交通弱者の立場に立って考えた上で今回の提案をさせていただいているものであります。
 - 今回、提案させていただいた標識の設置場所については、道路交通法の条件をクリアするとともに、交差点からも十分距離を確保しているため、安全は確保出来ているものとして考えております。
 - 当該道路を運行する一般のドライバーの方へは御迷惑をお掛けするが御理解を賜りたいと考えております。
- ・ 今回の『計画』変更案においては、公共施設内での移設・新設が検討されている。停留所設置にあたって「上屋」や「ベンチ」の設置はどのように考えられているか。
 - 今回の提案で公共施設内に停留所標識を設置する場合、付近に自転車

置き場などの屋根付きの建築物がある付近を選定しております。

今後は施設管理者と調整してベンチなどを設置し、バス待ち環境の整備に努めたいと考えております。

- ・ 「祖父江・稲沢線」や「千代田線」、「平和線」の時刻表が一部改正となるが、各路線での主要な鉄軌道駅との接続時間は検討されているか。

→ 鉄軌道駅との接続時間も考慮させていただいています。

また、本日お示しした時刻表案においては、今後の鉄道ダイヤ等の変更による影響も考えられますので、若干の修正を行う可能性がある事を御了承ください。

- ・ 今回の会議においては、利用状況をお示しされていないが、コミュニティタクシーの利用が非常に低調な地区が存在している。

運用方法やコミュニティタクシー乗り場が利用者の実情にあっていないのではないかと考えられるため、今後の『計画』の見直しの際には、コミュニティタクシーにおいても利便性の向上に努めていただきたい。

- ・ これまでも要望を行ってきたが、コミュニティバスの目的である「公共施設への交通手段の確保」を達成していただくため、引き続き総合文化センター付近へバス停留所の設置を要望する。

国府宮駅周辺の踏切を越えなければならないという問題もあるが、ワゴンタイプ車両を用いて、国府宮駅の東口を活用することによってこういった問題も解決できると考えられる。

→ 今後の『計画』変更の際には、利用状況や各種アンケートや各地区の要望を参考とし、コミュニティバスの運行路線や停留所、時刻表の設定やコミュニティタクシー運用方法や乗り場の移設など、利便性の向上を図るとともに、本市の実情に適した運行方式を検討させていただきます。

- ・ 現在、高齢者ドライバーの運転操作ミスによる事故が大きく報道されており、老人クラブにおいても「免許証」を返納する方が増加してきている。

そういった方々の交通手段を確保するためにも「免許証返納者」を対象とした利用料金の割引制度の導入など、名鉄バス株式会社と協議いた

だきたい。

→ 近隣市町村を調査するとともに、今後の検討課題とさせていただきます。

- ・ JR 稲沢駅西口のバス停留所付近は路上駐車が多く、標識付近へのバスの停車が困難となっているケースが見受けられるため、稲沢警察署には周辺の取締の強化をお願いしたい。

また、稲沢消防署北側の交差点において、中型バスを左折させようとする場合、常に交通事故の危険性があるため、同交差点を信号交差点として設定していただきたい。

→ JR 稲沢駅西口の違法駐車については、取締を強化していく。

稲沢消防署北側交差点の件について、現行の基準があり信号が設置出来ていないが、今後検討していかなければならないと認識しているため御理解いただきたい。

【稲沢警察署】

3 その他

- (1) 次回の地域公共交通会議については、次年度以降に開催予定。改めて書面にて通知することを報告。

以上で閉会した。